

# 遠藤地区 ニュース

ENDO NEWS



令和7年度版  
2025



# 目 次

1～10 …… まちづくりニュース第68号

遠藤まちづくり推進協議会（遠藤郷土づくり推進会議）

11～14 …… のどか23号

遠藤地区社会福祉協議会

15～16 …… 防災だより第17号

遠藤地区自主防災協議会

遠藤地区で活動している3つの団体のニュースをまとめて紹介いたします。このほかにも遠藤地区では、9つの自治会と自治会連合会、防犯協会、交通安全対策協議会、生活環境協議会、青少年育成協力会、民生委員児童委員協議会、社会体育振興協議会、遠藤楽生会連合会、ボランティアセンターシェークハンズ遠藤、地域の縁側もんのきの家、遠藤彼岸花の会など、多くの団体が“人と自然がいきづくまち”夢のあるまち遠藤を目指して精力的に活動しています。

# あがり ニュース



**第68号**  
2026年  
(令和8年)  
3月25日

発行／遠藤まちづくり推進協議会(遠藤郷土づくり推進会議) 編集／広報・文化部会  
〒252-0816 藤沢市遠藤2984-3 TEL87-3009 FAX87-3008(遠藤市民センター)

## 第50回 遠藤地区文化祭

ふれあいで育てよう ふるさとの心

2025年10月25日(土)～26日(日)

第50回遠藤地区文化祭が、10月25日(土)・26日(日)の2日間にわたり、開催されました。

今年度記念すべき50回を迎えた文化祭は、市内でも歴史ある「おまつり」のひとつです。

遠藤地区で活動される団体のみなさんの作品展示・ステージ発表や模擬店出店のほかにも、50回を記念して特別イベントが開催されました。

「文化講演会 遠藤の民俗 ～暮らしと行事 いまおかし～」では来場者が昔の遠藤の様子を懐かしむ様子が見受けられ、同じく「本場仕込みの阿波おどり」では普段見る機会のない阿波おどりだけでなく、パフォーマンス性の高いおどりもあり、子どもから大人まで、楽しむことができました。

ご来場・ご参加いただきましたみなさま、ありがとうございました。



「本場仕込みの阿波おどり」



「オープニングセレモニー」



「文化講演会 遠藤の民俗 ～暮らしと行事 いまおかし～」



### 68号紙面紹介

- 遠藤地区文化祭 ..... 1面
- 彼岸花まつり／えんどう夏祭り・地区レクリエーション大会 ..... 4面
- 秋葉台中学校創立50周年記念学校紹介 ..... 6面
- 民生委員児童委員紹介 ..... 8面
- わがまち遠藤ポスターコンクール ..... 2・3面
- JAまつり／遠藤朝市 ..... 5面
- 遠藤まちづくり推進協議会部会紹介 ..... 7面
- 第3回拡大版見守りネットワーク会議 ..... 9・10面

編集委員  
伊澤 清美・石井 晴美・小堺 忠秋・合田 美保・重田 幸雄・伊澤 藤枝・久保 真・宮治 時男



## 第15回 わがまち遠藤ポスターコンクール



遠藤まちづくり推進協議会では区内の小中学生を対象に「わがまち遠藤ポスターコンクール」を開催しています。15回目を迎える今回は、34点の作品が出品されました。

「遠藤のまちづくり」をポスターのテーマに、遠藤地区の風景・果物や野菜・行事など、ふるさと愛にあふれる作品を募りました。

9月10日(水)にポスターコンクール実行委員会が開催され、厳正なる審査の結果、13点の受賞作品が選出されました。

10月25日(土)には第50回遠藤地区文化祭のオープニングセレモニーにおいて、表彰式が執り行われ、鈴木市長、まちづくり推進協議会三田会長、J A さがみ遠藤支店中島支店長から受賞者へ表彰状が授与されました。

優秀作品については、ポスターを作成し、地区内の施設において、掲示する予定です。

イベント時など、ポスターをぜひご覧の方は遠藤市民センターまでご連絡ください。

### 最優秀賞



「活気あふれる町 遠藤」  
秋葉台中2年 吉本 夏実



「自然あふれる 遠藤」  
秋葉台小6年 小川 涼花



「しあわせな町 えんどう」  
秋葉台小3年 小川 結花

### 優秀賞



「食べてほしい遠藤の食べ物」  
秋葉台中1年 木村 海咲



「たべにきて!! えんどうの  
自慢の食べ物」  
秋葉台小4年 翁長 鈴



「たのしいおいしいえんどう」  
石川小2年 中田 才陽

### J A 特別賞



「遠藤の自慢の果物」  
石川小6年 高木 千嘉



### 努力賞



「遠藤の自然でできるおいしい野菜」  
秋葉台中1年 池辺 珠花



「自然が溢れる遠藤」  
秋葉台小5年 山田 莉央奈



「おいしいぶどうふじみのり」  
秋葉台小3年 赤坂 陽梨



「夜空に花が灯る遠藤夏祭り」  
秋葉台中1年 佐々木 姫夏



「おいしい遠藤」  
石川小5年 中田 陽大



「遠藤の自然」  
秋葉台小4年 山内 鈴

# 第18回 小出川彼岸花まつり

2025年9月27日(土)



小出川彼岸花団体協議会による「第18回小出川彼岸花まつり」が開催されました。

近年の猛暑の影響を考慮し、おまつりを例年より一週間遅らせての開催としたところ、当日の彼岸花はちょうど見ごろとなり、カメラを持ってくる人やスタンプラリーを楽しむ人など多くの人でにぎわいました。

今年度は遠藤会場の柿の木の下が式典会場となり「遠藤らしい」まつりとなりました。鈴木市長をはじめとする多数の来賓がお祝いに訪れました。

## えんどう夏祭り・地区レクリエーション大会

遠藤地区社会体育振興協議会



えんどう夏祭りが開催されました。

荒天の影響で8月2日(土)1日のみの開催となりましたが、模擬店の数が増えたこともあり多くの来場者で賑わいました。

ステージでは地元太鼓・キッズダンス・フラダンス等見どころ満載となり家族や友人のステージを楽しむ人が多く見受けられました。

フィナーレでは琉球国祭り太鼓の勇壮な響きのあと、花火が打ち上げられ遠藤の夜空を彩りました。



汗ばむ陽気の中、地区レクリエーション大会が10月5日(日)に催され、子どもから大人まで沢山の方が競技に参加しました。

目玉競技のリレーでは脚力に自信のある参加者が走り、アンカー走者は校庭1周半というハードな競争でしたが、周りの声援を受け懸命にゴールテープを切りました。

# JAまつり

2025年10月11日(土)

## 藤稔がかながわブランド に登録されました!

～藤沢生まれの藤稔～



JAさがみ遠藤支店にてJAまつりが開催されました。当日はあいにくのお天気でしたが、地元野菜の販売など、多くの模擬店の出店がありました。また、遠藤民俗芸能保存会による歌や踊りが披露され、家族連れでにぎわいました。

地区を超えて人気を誇る北部の名産果樹「藤稔」がかながわブランドに登録されました!! 藤稔は藤沢市で誕生したぶどうで、「藤沢の大地に稔った(実った)」ことから名付けられました。

藤稔は粒が大きく、果汁が豊富でみずみずしさが特徴のぶどうです。

遠藤地区内の直売所で梨や他のぶどうとともに並びます。旬の季節が楽しみですね!



# 遠藤朝市

2025年12月13日(土)

年末の恒例行事となった「遠藤朝市」は24回目を迎えました。開始前には開催を告げる花火が打ち上げられ、開会式は慶應義塾大学生のボランティアの司会により執り行われました。



厳しい寒さの中ではありますが、来場者はあたたかい焼き芋や、お菓子のつかみ取り等を楽しんでいました。



会場にはふじキュン♡も遊びに来てくれて、子どもたちと記念写真を撮ったり、缶バッジのプレゼントもありました。



ジョアナ・サントス選手に焼き芋を渡した様子

**焼き芋パワーで金メダル!?**

朝市では櫻井正男さんが焼き芋を無料で提供してくださっています。この焼き芋は、昨年11月に藤沢市で事前キャンプを行ったデフリンピックのポルトガル選手団にもふるまわれました。柔道女子57kg級のジョアナ・サントス選手が金メダルを獲りました!

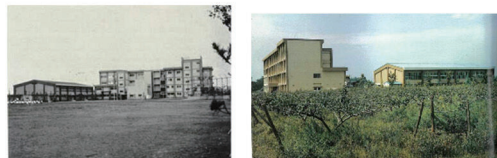
# 秋葉台中学校創立50周年記念 学校紹介



秋葉台中学校は2025年に創立50周年を迎えました！  
遠藤地区にある中学校として生徒・教職員が地域と関わりながら活発に活動しています。

## 開校までの歩み

昭和51年 4月1日	藤沢市茅ヶ崎市組合立小出中学校が、社会情勢により、昭和51年3月31日をもって発展的解消し、『藤沢市立秋葉台中学校』として開校した。校名は一般公募により決定した。藤沢市遠藤居住の中学3年生、及び藤沢市石川居住の六会中学校3年生、遠藤・石川・大庭(昭和51年4月以降居住)の1・2年生が、生徒として通学することとなった。
4月3日	開校式 市内第11番目の中学校となる。3年生67名・2年生88名が学区変更に伴い転入学。
4月5日	第1回入学式 新入学1年生103名
5月1日	校章制定 この日を開校記念日とする。



～開校当時の秋葉台中学校の様子～



校章のモチーフとなったクマガイソウはまちづくりニュースの1ページにも描かれています!!  
探してみてくださいね!!

## ～50周年記念事業～

・マフラータオルの作成

・クリアファイルの作成(航空写真)

## 歴代学校長

初代校長 杉山 淑	9代 藤澤 博之
2代 志村 浩男	10代 椎野 敬浩
3代 飛矢崎 美利	11代 吉田 景子
4代 菅沼 章	12代 橘田 誠司
5代 柳川 濃	13代 金子 元浩
6代 磯部 満久	14代 小路 成明
7代 浜田 丈夫	15代 千葉 雄一
8代 神戸 正雄	

## 千葉校長先生から

私は、生まれてからこの方ずっと六会に住んでいます。私が子どもの頃は、藤沢市の北部には六会中学校、長後中学校、御所見中学校の3つの中学しかありませんでした。ちょうど私が六会小学校を卒業して六会中学校に入学する頃、秋葉台中学校が出来ました。学校の友達が卒業したら秋葉台中学校に行くと言っていた事を今でも覚えています。

秋葉台中学校の創立当時の記録を見ると、藤沢市茅ヶ崎市組合立小出中学校の生徒や六会中学校に在籍していた生徒、六会小学校の6年生児童を新入生として迎え入れ開校されていることがわかります。秋葉台中学校の校章は当時遠藤地区で自生していたクマガイソウを模ったもので昭和51年の5月に制定されました。校歌は作詞が横浜国立大学の桜井祐三名誉教授、作曲が松井三雄教授によるもので、昭和53年の2月に制定されました。

部活動では、昭和時代にサッカー部やバドミントン部(女子)が関東大会や全国大会に度々出場しています。平成から令和の時代では、陸上競技部、野球部、卓球部が全国大会や関東大会に出場するなど活躍が目立っています。

秋葉台中学校は、これまで地域の皆様に支えられ創立50周年を迎えることができました。感謝申し上げます。今後共、地域の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年3月 秋葉台中学校長 千葉雄一

# 遠藤まちづくり推進協議会

遠藤まちづくり推進協議会は、5つの部会で構成されています。各部会が会議・事業をとおり遠藤地区をよりよくするために活動しています。

## 全体会



全体会では委員全員が集まり、市の施策についての協議や各部会の報告を行っています。

## 地域振興部会



地域振興部会では、令和5年度に「ふるさとマップ 夢のあるまち遠藤」を作成しました。今年度はこのマップを使い、遠藤市民センターと共催で「地域デビュー講座 遠藤散策」を行いました。

## 自然環境部会



自然環境部会では、いけのかしら公園の清掃や花植え、健康の森の草刈り作業など環境美化活動を行っています。  
毎年12月恒例の、「遠藤朝市」の企画・運営も実行委員会として行っています

## 広報文化部会



広報文化部会では、6月と3月の年2回遠藤地区の催しや取り組みについてまとめたまちづくりニュースを発行しています。  
また、夏には地区内小中学生に向けて「わがまち遠藤ポスターコンクール」を実行委員会として開催しています。

## 福祉教育部会



福祉教育部会では、地区の自治会連合会や社会福祉協議会などの地域団体、関係機関により構成された見守りネットワーク会議を行っています。

## 道路交通安全部会

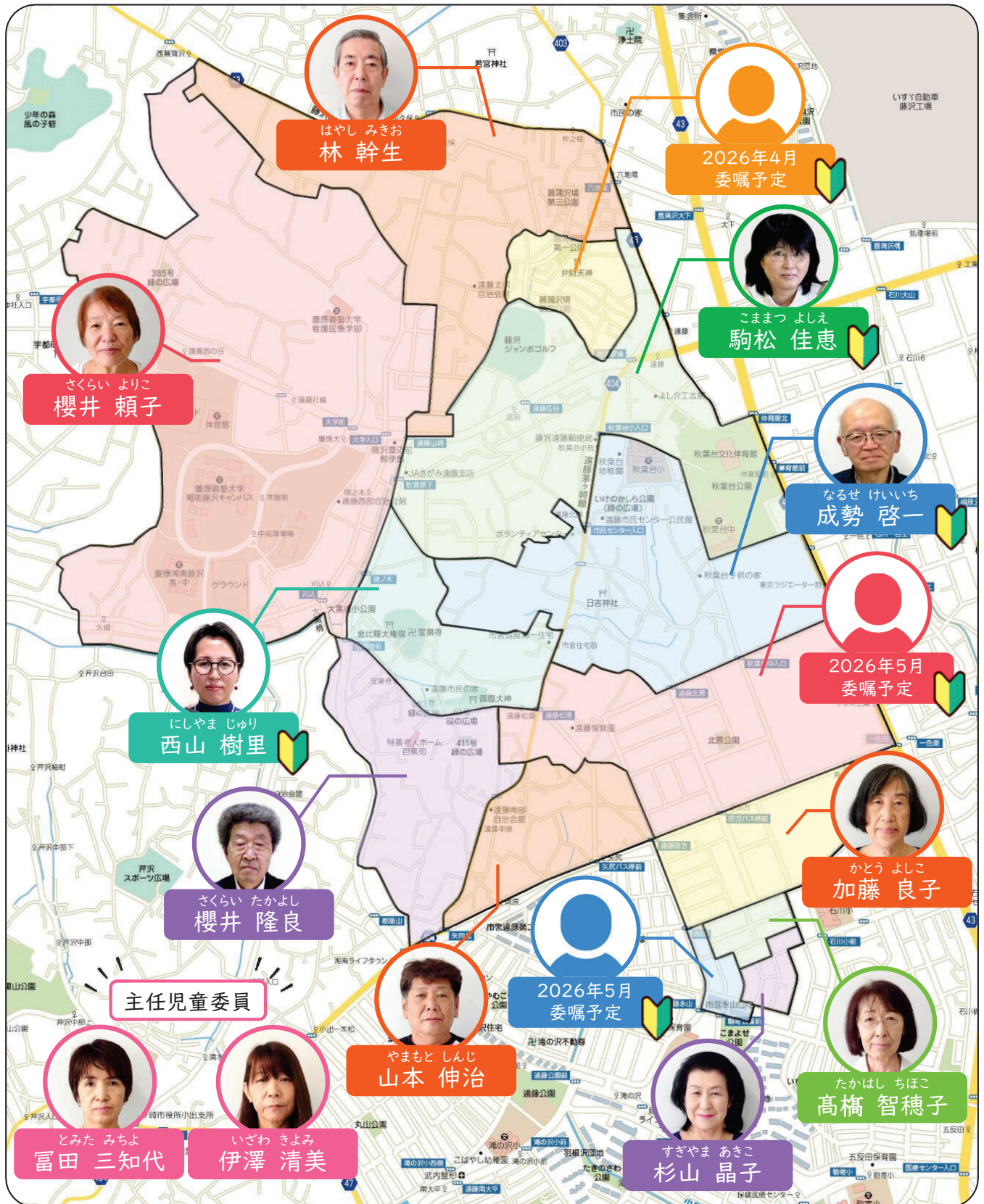


道路交通安全部会では、遠藤地区交通安全対策協議会とともに交通安全を呼びかけるキャンペーンや、通学路等の道路の危険個所の調査を行っています。

### Information

## 遠藤地区民生委員 児童委員協議会の紹介

2025年12月に行われた一斉改選により、遠藤地区の民生委員・児童委員が新たに委嘱されました。  
 民生委員・児童委員は、行政と地域を繋ぐパイプ役として、身近な相談窓口となり、地域の見守りや支え合いの活動を行っています。  
 それぞれの委員が担当区域を受け持ち、地域の皆さまに寄り添った活動をしています。どうぞお気軽にお声掛けください。



**福祉  
教育部会**

**第3回拡大版見守りネットワーク会議  
ワークショップを開催しました**

**見守りネットワーク会議とは...**

遠藤まちづくり推進協議会の福祉教育部会と、地区の自治会連合会や社会福祉協議会などの地域団体、関係機関により構成された協議体



地域の「見守り」について、みんなで考える場として、ワークショップを開催しました。

- 開催日時：2025年12月20日（土）
- 開催場所：遠藤市民センター
- 参加人数：32人

地区社協やシェークハンズ遠藤など、日頃から地域のために活動されている団体の他、地域に縁の深い関係機関から、慶応前郵便局長、JAさがみ遠藤支店長、湘南慶育病院職員、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスの内山先生、大学生にも参加いただき、「地域におけるつながり、見守り」をテーマに、遠藤らしい事例を踏まえ意見交換をしました。

**地域住民の見守りに対する意識調査の結果報告**

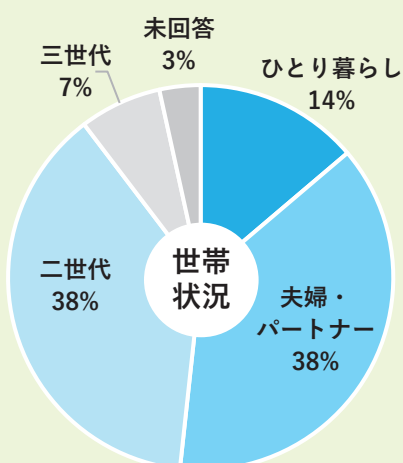
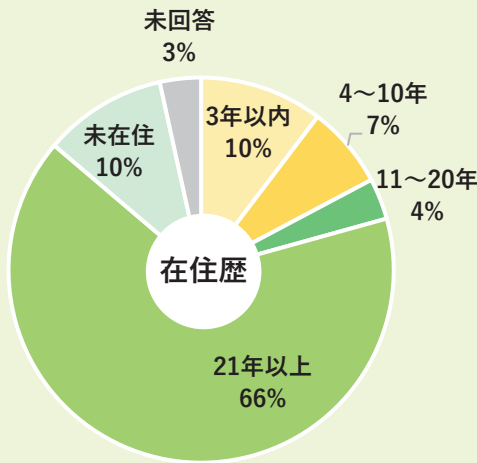
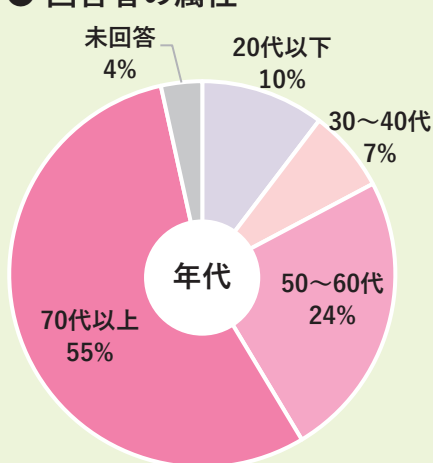
福祉教育部会では、今後のまちづくりの資料とすることを目的に、地域の見守りに対する意識や関心に関するアンケート調査を行いました。主な結果を報告いたします。

**調査方法**

第3回拡大版見守りネットワーク会議ワークショップの参加者32人に対して、会議終了後、アンケート用紙を配付して回答いただくことで調査を実施しました。このうち、ご回答いただいた29人分の回答を集計対象としました。

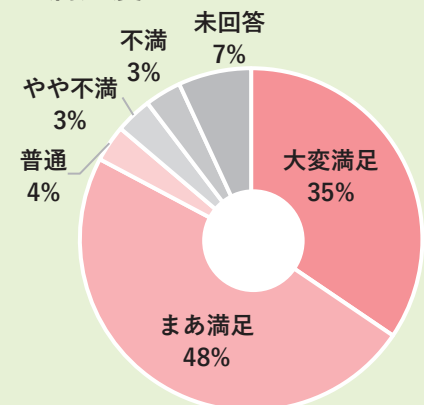
**結果**

**回答者の属性**



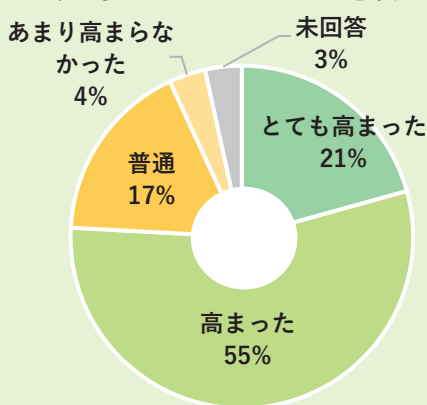
● 拡大版見守りネットワーク会議に参加して

◎ 満足度



◎ 見守り・つながりの意識の変化

(抜粋)



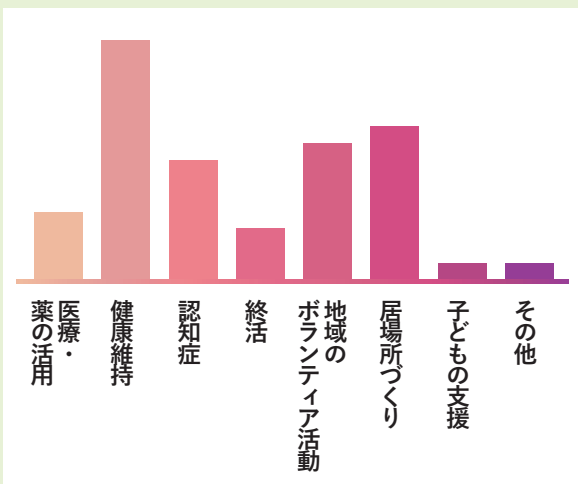
- 地域の方の様々な意見を聞き、自身の考えを広げることができた。
- 安心して暮らす上で、地域でのコミュニケーションが必要であると感じた。
- 具体的にどんな動きができるか、実行が不明だと思った。

◎ 見守りに対する不安や困りごと (抜粋)

- ① 近くに住んでいる高齢の方で、困っているのかな?と思うことはあるが、具体的なアクションとなるとハードルを感じている。
- ② プライバシーについて。
- ③ いつかは自分も見守られる側になるため、近所づきあいは大切だと思っている。

● 地域の活動について

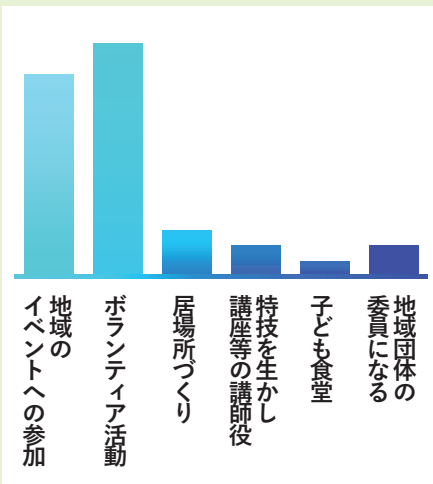
◎ 興味・関心のあるイベント



◎ 参加したいイベント形式



◎ 地域のためにやりたいこと・できること



● 参加した感想・意見 (抜粋)

- ① 人と人との距離が離れているような今の時代、自分から気がかりな人に声をかけることは勇気がいることだし、見守る上での距離感の保ち方に正解はないと思う。まずは、人対人である、対等な関係性でアプローチをすべきであるという視点を大切にするべき。
- ② こうしたイベントに参加することで知り合いが増え、参加すること自体がつながりになると思う。
- ③ 時間が少なく感じた。テーマを絞ることで、さらに深い意見交換ができるのではないかな。

遠藤地区社協だより



編集・発行

遠藤地区社会福祉協議会  
<事務局>  
遠藤市民センター内 藤沢市遠藤2984-3  
TEL 0466-87-3009  
FAX 0466-87-3008

### 百歳訪問

遠藤地区社会福祉協議会は、藤沢市と共に満百歳を迎えられた地域の皆さまを御祝いするため、ご希望される方を訪問し、花束や市長の揮毫、祝金のお渡し、記念写真の撮影などを行っています。

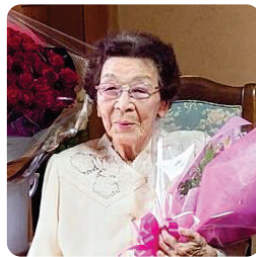
今年度は、遠藤地区では5人の方が百歳を迎えられ、ご家族や担当民生委員も同席し、笑顔あふれる和やかな時間を過ごしました。



青木 住子 様



青木 フヂエ 様



濱田 あき 様



山本 恵子 様

#### 今後の予定

片山 貞 様 (3月末お誕生日)  
後日御祝いに伺います

末永くお元気に  
お過ごしください



事業報告及び収支予算	視察研修・いきいき教室	遠藤地区文化祭・みんなの食堂	遠藤地区敬老会・長寿夫妻の御祝い	百歳訪問・高齢者懇親会
14頁	13頁	12頁	11頁	11頁

### 高齢者懇親会

2026年2月20日(金) | 遠藤市民センター

70歳以上のひとり暮らし・高齢者世帯の方をお招きし、高齢者懇親会を開催しました。当日は天気にも恵まれて、69人が参加しました。

はじめに、湘南たんぽぽ保育園の園児たちが元気いっばいに「歌とダンスのステージ」を披露した後、参加者一人ひとりに手作りのプレゼントが手渡され、会場は笑顔と拍手に包まれ、温かな交流が生まれていました。

続いて湘南慶育病院リハビリテーション部 丸山祥部長による健康講座「元気づくり教室」が行われ、日常生活でもできる体操など、体を動かしながら楽しく学びました。

その後、遠藤楽生会 大塚次郎会長から会員募集の案内があり、地域での仲間づくりが呼びかけられました。

催しの締めくくりとして、ボランティアグループ フォークフレンズによる「懐かしの名曲コンサート」が行われ、参加者も一緒に歌いながら楽しい時間を過ごしました。

最後には皆で会食を楽しみ、和やかな雰囲気の中で閉会となりました。



## 敬老会

2025年9月12日(金) | 遠藤市民センター

ご長寿を地区でお祝いするため、83歳以上の方を対象とした敬老会を開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、59人の方にご参加いただき、会場は終始和やかな雰囲気にも包まれました。久しぶりに顔を合わせて会話を弾ませる姿や、笑顔で挨拶を交わす様子も多く見られ、地域の皆さまとともに楽しいひとときを過ごしました。



式典では、藤沢市社会福祉協議会 小野秀樹会長、遠藤地区老人クラブ 大塚次郎会長から祝辞をいただいたほか、藤沢市長からはビデオメッセージが寄せられ、皆さまのご長寿を温かくお祝いする言葉が贈られました。

また、ご結婚60年・50年という節目を迎えられたご長寿夫妻を表彰し、長年に亘り支え合ってこられた歩みに、会場から大きな拍手が送られました。

続く演芸の部では、遠藤市民センターの鳥生センター長とJAさがみ遠藤支店の中島支店長による「おてもやん」、遠藤市民センターの田中主査による「安来節」に加え、特別出演いただいた“樹木花梨”こと櫻井正男氏と有志による「東京だヨおっ母さん」が披露されました。伝統的な舞踊や民謡を織り交ぜた親しみのある演目に、会場は笑顔と拍手に包まれました。



そして、遠藤地区に馴染みの深い、歌う舞踊家・踊るエンターテイナー、恋川いろは氏に今年度もお越しいただき、華やかな歌謡・舞踊ショーを披露いただきました。軽快なトークと迫力ある歌声、そして華麗な舞踊に、会場は笑顔と拍手に包まれました。ステージから客席へ下りて皆さまと触れ合う場面もあり、会場全体が一体となった賑やかな時間となりました。

長年に亘り地域を支えてこられた皆さまに、改めて感謝と敬意を表し、皆さまのますますのご健康とご長寿を心よりお祈り申し上げます。

## 長寿夫妻の御祝い

〈ご結婚60年〉

飯島 孝雄 様・栄子 様 ご夫妻  
重田 優 様・幸子 様 ご夫妻

〈ご結婚50年〉

濱中 浩 様・法子 様 ご夫妻  
三田 勉 様・和子 様 ご夫妻

長らく人生を共に過ごされたご夫妻を讃え、記念品を贈呈して御祝いいたしました。

当日欠席されたご夫妻には、民生委員を通じて、後日改めて記念品をお届けしました。



## 遠藤地区文化祭

2025年10月25日・26日(土・日) | 遠藤市民センター

秋の深まりを感じる中、第50回遠藤地区文化祭が開催されました。あいにくの雨と肌寒さの中でしたが、参加された地域の皆さんは傘を手に会場を巡り、子どもから大人まで思い思いにイベントを楽しむ様子が見られました。

遠藤地区社会福祉協議会は、今年度も福祉バザー・模擬店出店・みんなの食堂の活動紹介展示で参加し、地域のつながりを感じる一日となりました。



### 福祉バザー

衣類や玩具など、多くの品物をご寄付いただきました。今年度は、柿や栗、さつまいもといった遠藤地区ならではの野菜や果物のご寄付のほか、JAさがみ遠藤支店からバター・ナッツカボチャのご寄付もいただきました。地域の皆さまの温かいご支援を改めて感じる、心温まるバザーとなりました。



### 模擬店

毎年の恒例となった、とん汁とたこ焼きの模擬店を出店しました。当日は雨のため肌寒く、温かいとん汁とたこ焼きは、来場された方々に喜ばれました。両日とも、小学生から大学生までのボランティアがお手伝いに来てくれ、雨にも負けず、模擬店会場を明るい声で盛り上げてくれました。



## みんなの食堂

2025年6月・7月・10月・12月・2026年1月



慶應義塾大学Community Design Projectと共催で、地域の小学生を対象に、食べること・作ることの楽しさを体験するプログラム「みんなの食堂」を開催しました。子どもたちは野菜の収穫や調理、食事を通して、季節の恵みや仲間と過ごす楽しさを学びます。また、料理だけでなく、食や季節に関する様々なワークショップも楽しめます。

今年度は全5回開催し、夏野菜カレー作りやさつまいも収穫、餅つきなどを行いました。また、初めて親子で参加する回を設け、保護者の方も一緒に参加することで、地域活動への理解を深める機会となりました。

#### 【開催内容】

- 第1回 地域のお野菜をつかった夏野菜カレー
- 第2回 みんなでつくろう！  
おいしい、たのしい夏祭り！
- 第3回 秋の恵みをみんなで掘り出そう！
- 第4回 カラフルに彩るクリスマスのキッチン！  
親子で楽しくオリジナルクレープを作ろう！
- 第5回 ～日本の伝統文化～  
昔ながらの杵と臼をつかってお餅をつこう♪



## 視察研修



2025年11月20日(木)

視察研修として、横浜地方気象台とキリンビール横浜工場を訪問しました。気象情報の役割や防災に関する取組み、企業の製造工程などについて説明を受け、理解を深めました。実際に働く方々の様子を間近で見ることができ、貴重な機会となり、仕事の工夫や安全管理の大切さを学びました。また、参加者同士で感想を共有し、地域活動へのヒントも得ることができました。

今回の研修で得た学びを、今後の地域活動や防災意識の向上に活かしたいと思います。



## いきいき教室

2025年5月・7月・9月・2026年1月

社会福祉法人竹生会 芭蕉苑介護老人福祉施設と共催で開催しました。体を動かす運動や座学を通して、自分の体や健康について楽しく学びます。講師からの健康アドバイスもあり、日常生活に役立つ知識を持ち帰ることができます。特に、皆で協力するゲームは毎回盛り上がり、自然と会話も生まれ、参加者同士の交流を深める機会にもなっています。今年度は全4回開催し、終始和やかな雰囲気、笑い声があふれ、参加者同士で助け合いながら取り組む姿も見られました。



令和7年度

遠藤地区社会福祉協議会 収支予算

(収入)

1 会費	220,000円
2 補助金	819,950円
3 交付金	43,000円
4 事業収入	220,000円
5 寄付金	35,000円
6 繰越金	601,976円
7 福祉基金取り崩し金	234円
8 雑収入	840円
	<u>合計 1,941,000円</u>

(支出)

1 会議費	15,000円
2 事務費	110,000円
3 交際費	54,000円
4 事業費	1,430,000円
5 負担金等	245,200円
6 予備費	86,800円
	<u>合計 1,941,000円</u>

令和7年度

遠藤地区社会福祉協議会 事業報告

4月12日	総会
5月1日～31日	日赤会費募集 【募集額 294,360円】
5月16日	いきいき教室①
6月14日	みんなの食堂①
7月12日	みんなの食堂②
7月18日	いきいき教室②
9月12日	敬老会
9月19日	いきいき教室③
10月1日～31日	赤い羽根共同募金運動 【募金額 300,772円】
10月4日	みんなの食堂③
10月25日～26日	遠藤地区文化祭
11月20日	視察研修
12月1日～31日	年末たすけあい募金運動 【募金額 109,230円】
12月13日	みんなの食堂④
1月17日	みんなの食堂⑤
1月30日	いきいき教室④
2月20日	高齢者懇親会
3月	広報誌「のどか」の発行

<ご寄付の報告>

- ・敬老会祝金（藤沢市社会福祉協議会・遠藤まちづくり推進協議会・遠藤地区自治会連合会・JAさがみ遠藤支店 各5,000円）
- ・チャリティダンスパーティー寄付金（パーティー主催団体 30,000円）

第17号  
遠藤地区

# 防災だより

2026年(令和8年)3月25日  
遠藤地区自主防災協議会  
事務局 遠藤市民センター

## 遠藤地区自主防災協議会活動報告

### ～主な活動内容～

- 4月12日(土) 総会 @遠藤市民センター
- 6月28日(土) 秋葉台小学校避難所運営委員会・避難所訓練
- 8月2日(土) 防災リーダー講習会 @遠藤市民センター
- 8月23日(土) 秋葉台中学校避難所運営委員会・避難所訓練
- 9月13日(土) 慶應義塾大学避難所運営委員会・避難所訓練
- 9月30日(火) 第1回全体会議 @遠藤市民センター
- 10月28日(火) 第2回全体会議 @遠藤市民センター
- 11月29日(土) 地区総合防災訓練 @秋葉台小学校
- 1月20日(火) 視察研修 @東京税関(羽田空港)
- 1月25日(日) 藤沢市地域防災活動推進大会 @Fプレイス



自分の命を守ろう(自助)

みんなで助け合おう(共助)

公的機関によるもの(公助)

### 遠藤地区総合防災訓練

ご参加いただいた地域の皆様、ご協力いただいた関係者の皆様、ありがとうございました！

2025年11月29日(土)  
秋葉台小学校

遠藤地区の防災力強化および自治会間の交流の促進を目的として、遠藤地区総合防災訓練を開催しました。

今年度は消防団第19分団・20分団のご協力のもと、消防団のPR活動を実施しました。PRブースでは、お子様用の消防服の試着や消防車への乗車体験、写真撮影などが行われ、会場には多くの子どもたちの笑顔があふれていました。

また、遠藤地区内に支店を構える株式会社渡辺武商店に、新たに参加いただき、最新の防災用品の展示や災害用食料の試食会を実施いただき、防災への理解を深める貴重な機会となりました。

このほかにもさまざまな訓練を行いました。来年度以降も引き続き開催を予定しております。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。



自治体と消防団による防災訓練と合わせてPR活動を実施致します。  
消防車乗車体験や防火衣装着体験、記念撮影資機材の展示説明等を行う予定です。  
日常ではなかなか体験できない経験ができ、またメインとなる防災訓練も実際に災害が起きた時に役立つ知識が学べます！

是非、家族や友人と参加してみませんか？  
訓練内容等は遠藤市民センターにお問い合わせ下さい。  
問い合わせ先：遠藤市民センター(担当 石川)

▲消防団PRチラシ

### 防災リーダー講習会

2025年8月2日(土)  
遠藤市民センター

災害時に地域の中心となって行動できる人材の育成を目的に防災リーダー講習会を開催しました。

当日は市災害対策課職員と消防局遠藤出張所消防隊の皆さまを講師に迎え、AEDの取扱い、心肺蘇生法、ロープワークなどの実技訓練を行いました。

参加者は真剣に取り組み、いざという時に備える大切さを改めて確認しました。



▲心肺蘇生法

### 避難所運営委員会・開設訓練

2025年  
6月～9月

遠藤地区の指定避難所である秋葉台小学校・秋葉台中学校・慶應義塾大学において、運営委員会及び開設訓練を実施しました。運営委員会は、自治会の代表者・施設管理者・市従事職員で構成され、避難所運営が円滑に進むよう年に一度委員会を開催しています。開設訓練では、災害が起きたことを想定し、避難所運営で特に重要となる“初動”を確認しました。

毎年訓練を行うことで、災害に立ち向かう術を身につけています。



▲避難所運営委員会の様子  
(秋葉台小学校)

## 税関検査場を視察!!

2026年1月20日(火) 東京税関(羽田空港)

日頃から、遠藤地区の安全・安心を守るために活動を行っている地区自主防災協議会と地区防犯協会が共催で、視察研修を開催しました。

今回は東京税関(羽田空港)を訪問し、国の安全・安心を守るための最先端の取り組みについて学びました。

当日は、税関職員による講義やDVD視聴に加え、空港ターミナルおよび税関検査場を実際に見学しながら、業務内容について詳しい説明を聞くことができました。

最後には麻薬探知犬のデモンストレーションを見学し、日頃からの訓練の成果を間近で見ることができ、大変有意義な研修となりました。

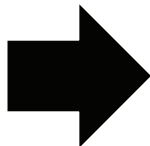


▲委員集合写真

## 遠藤地区の『指定避難所』・『指定緊急避難場所』

### 指定避難所とは

- 🏠 災害の危険を感じて避難してきた方が、危険がなくなるまでの必要な期間滞在する施設。
- 🏠 被災状況によって自宅へ戻れなくなった方が、一時的に滞在することを想定した施設。

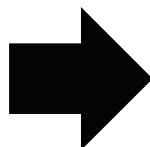


#### 遠藤地区自治会の指定避難所

秋葉台小学校 東部・北部・プレス  
秋葉台中学校 青空  
慶應義塾大学 西部・南部  
石川小学校 永山・ひばり・わかば

### 指定緊急避難場所とは

- ※ 災害の危険から命を守るために緊急的に避難をする場所。
- ※ 洪水・崖崩れ・大規模火災等の災害の種別ごとに指定。



#### 遠藤地区自治会の指定緊急避難場所

洪水/崖崩れ  
遠藤市民センター 秋葉台文化体育館  
秋葉台中学校 慶應義塾大学  
石川小学校  
大規模火災  
秋葉台公園周辺(秋葉台中学校を含む)

### ++ 藤沢市からのお知らせ ++

## 災害時福祉ボランティア募集中

現在、市では「福祉避難所(一次)」の運営をお手伝いしていただく「災害時福祉ボランティア」として、保健福祉や語学に関する資格や経験をお持ちの方を募集しております。

「災害時福祉ボランティア」は、保健福祉や語学の分野で資格や経験を有する方で、災害時のボランティア活動にご協力いただける方が、事前に登録をしていただくことで、災害発生時に福祉避難所(一次)にお集まりいただき、受入れをした要配慮者に対して、介助等のお手伝いや市の職員への助言を行うなど、福祉避難所(一次)の運営の補助をお願いするものです。

詳細は、市ホームページ又は災害対策課にお問い合わせください。

- ・市ホームページ

<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/kikikanri/bosai/saigai-fukushi-volunteer.html>

- ・問い合わせ先 災害対策課

0466-25-1111(代表) 内線 2432







## 令和7年度版 遠藤地区ニュース

発行日/2026年(令和8年)3月25日

発行者/遠藤まちづくり推進協議会・遠藤地区社会福祉協議会・遠藤地区自主防災協議会  
事務局/遠藤市民センター 電話:0466-87-3009